

第29回カフェ・ソフトウェアクオリティ

ソフトウェア品質特性
(ISO/IEC 25000)を
擬人化しよう！

2015年7月23日 Ver.1

鈴木準一

タイムスケジュール

- 20:00 オリエンテーション
- 20:10 グループワーク
- 20:35 発表
- 20:45 終了

トーカ紹介

- 鈴木準一
- QA歴約25年
 - パブリッククラウド(インフラ)
 - エンタープライズ系(OS・クラスタリング)
 - お金関係、ねこ、かぶ、システムテスト

ソフトウェアの品質特性

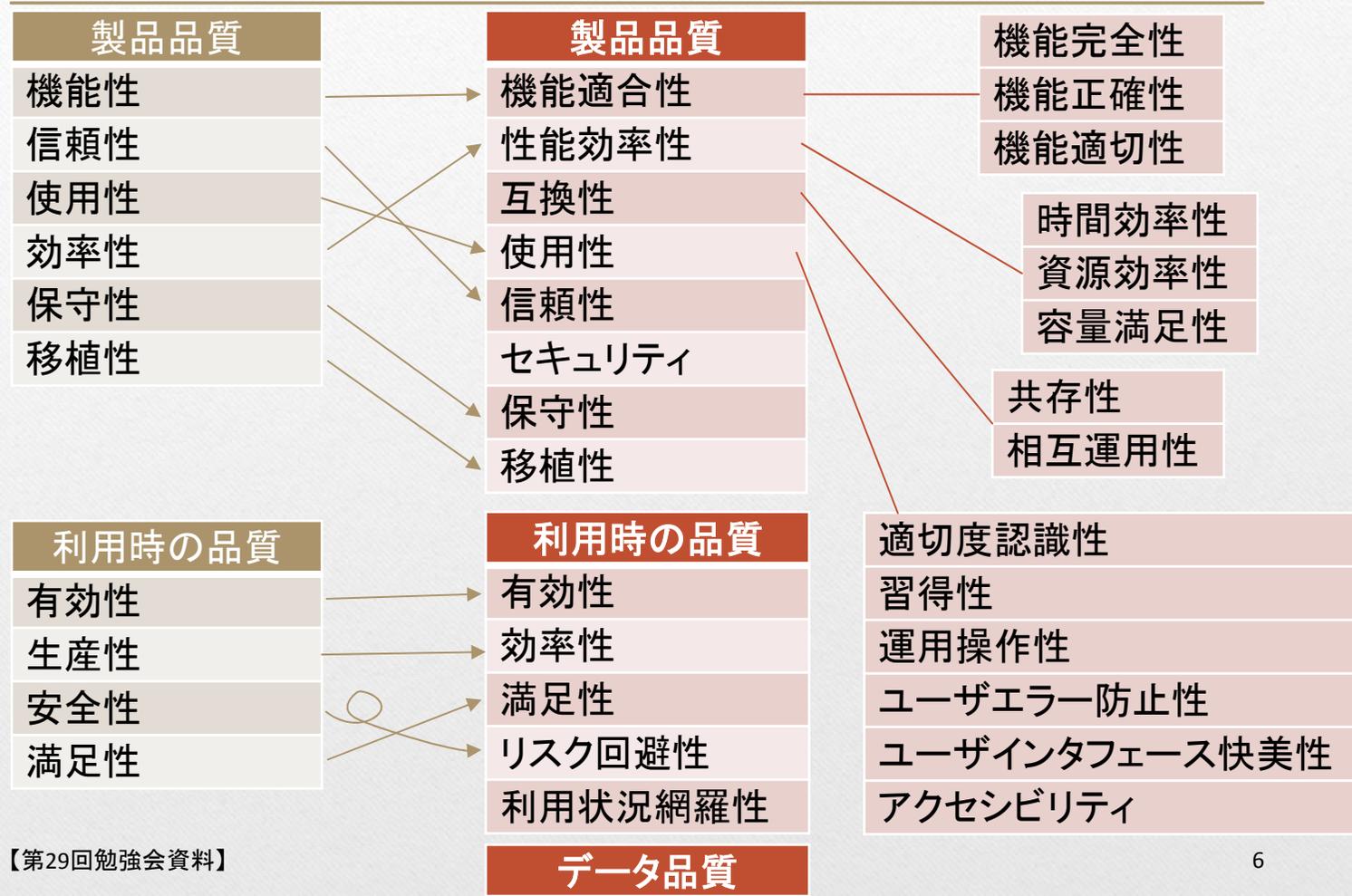
ISO/IEC9126

ISO/IEC25000 (JIS X 25000シリーズ)

ソフトウェア製品品質に関する規格

- ISO/IEC 9126シリーズ
↓ 2005年
- ISO/IEC 25000シリーズ(SQaRE)
- ご参考: つながる世界のソフトウェア品質ガイド

9126から25000へ



擬人化

ネタとしてだけでなく
共通イメージとして伝えられたらいいのでは

擬人化のプロセス

- 特性の説明を噛み砕いてみる
 - 副特性も参考に
- ソフトウェアの具体的な事例を挙げてみる
- 人の性格に置き換えてみる
- 人の行動に例えてみる
- 度合いの高低を例えてみる

キャラクタの性格（ご参考）

エニアグラム

→ <http://www.enneagram.ne.jp/ennea-9type.htm>

キャラクタ性格設定一覧

→ <http://www.kogarashi.jp/0-material/>

グループワーク

始めましょう

まとまりをよくするために

- ISO/IEC 25000の特性を対象とする。
- 擬人化は萌えキャラor女子キャラをイメージする。

進め方

- 5、6名のグループに分かれます
- 品質特性をいくつか選択
- 付箋紙を使ってグループ内で性格を考え、イメージを共有
- どんなキャラクタか模造紙にまとめる
 - イメージが浮かぶような説明文で、一言でいうとこんな娘。。。など
- 時間になったら発表

おわり
